

あいさつ

さいたま市立大砂土東小学校長 武田 泰之

令和6年度、大砂土東小学校は、創立93年目を迎える見沼区の中でも歴史と伝統のある学校です。新たに1年生154名を加え、学級数が35学級、全児童数1088名となりました。

人事異動で新たに加わった教職員とともに、学校教育目標「心ゆたかに、かしこく、たくましく」の具現化に向け、子どもたち一人ひとりが輝かしい未来に向かい「夢や希望」を抱き、「自信と誇り」をもてるような充実した教育活動を着実に実施してまいりたいと考えております。

そして、今年度も「子どもファースト」を合言葉に教職員一同、一人ひとりの子どもたちへ寄り添い全力で子どもたちを支えてまいります。今後とも教職員、保護者の皆様、地域の皆様で手を携え、一人ひとりの子どもたちの健やかな成長を願って、様々な場面において連携し協働させていただきたいと存じます。本年度も本校の教育活動にご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。



大砂土東小シンボルツリー 松
【景観重要樹木指定】

<令和6年度 さいたま市立大砂土東小学校 学校教育目標 >

○心ゆたかに(徳) ○かしこく(知) ○たくましく(体)

1 目指す学校像

○学ぶ喜びを感じる学校 ○安全で安心な潤いのある学校 ○地域とともに歩む信頼される学校
○明るく、活気に満ち「凡事徹底」を重んじる学校

2 目指す児童像

○元気な心と身体をもち何事にも進んで取り組むことができる子ども

<砂東5つのいっぱい(児童の行動目標)>

- ☆あいさついっぱい(いつでも、どこでも、だれにでも先にあいさつできる)
- ☆汗いっぱい(失敗を恐れず何事にも力いっぱい取り組むことができる)
- ☆読書いっぱい(進んで読書に親しむことができる)
- ☆思いやりいっぱい(誰にでも思いやりをもって豊かな人間関係を築くことができる)
- ☆歌声いっぱい(自分の想いを歌声で精一杯表現することができる)

3 学校運営の重点

子どもたち一人ひとりが目標に向かって取り組み、目標が達成できるような方策を工夫するなど、存在感、充実感、達成感が味わえる教育活動を実施する。

- 具体的取組 (1)「さいたま市スマートスクールプロジェクト(SSSP)」の推進《ICTの効果的活用》
(2)学びの自律と一人ひとり子どもの特性や関心等に応じた個別最適な学びの推進
(3)いじめ等、生徒指導に係る問題の未然防止や早期解決の実施
(4)一人ひとりの子どもの実態に応じた組織的な教育相談体制の充実
(5)学校行事や体験活動の取組等による思いやりの心の育成 等